

認 定 書

国住指第 1124 号
平成 13 年 11 月 8 日

竹村工業株式会社
代表取締役社長 竹村弘實 様

国土交通大臣 林 寛子



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第 68 条の 26 第 1 項（同法 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第 2 条第七号及び同法施行令第 107 条第一号及び第三号（屋根：各 30 分間）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
FP030RF-9056
2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称
高圧木毛セメント板・ロックウール吸音板野地板瓦葺屋根
3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容
別添の通り

認定区分 防耐火構造 耐火構造 屋根<30分>
商品名 高圧木毛セメント板・ロックウール吸音板野地板瓦葺屋根
申請者住所 竹村工業(株) 長野県下伊那郡松川町上片桐4608
(連絡先)

認定内容

認定番号

FP030RF－9056

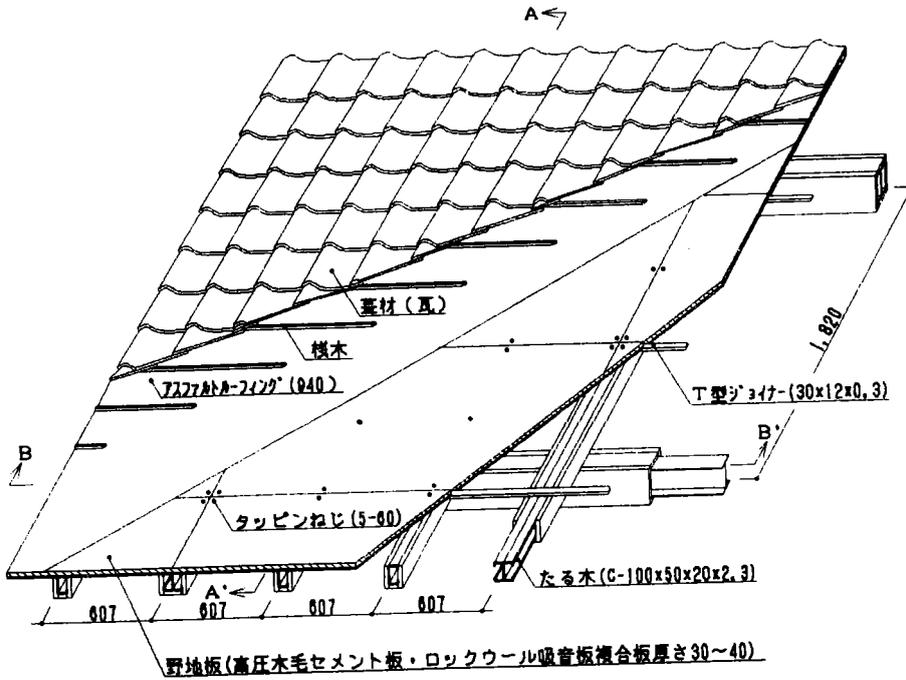
構造方法又は建築材料の名称	高圧木毛セメント板・ロックウール吸音板野地板瓦葺屋根
申請者名	竹村工業(株) 代表取締役社長 竹村弘實
認定年月日	平成13年11月8日

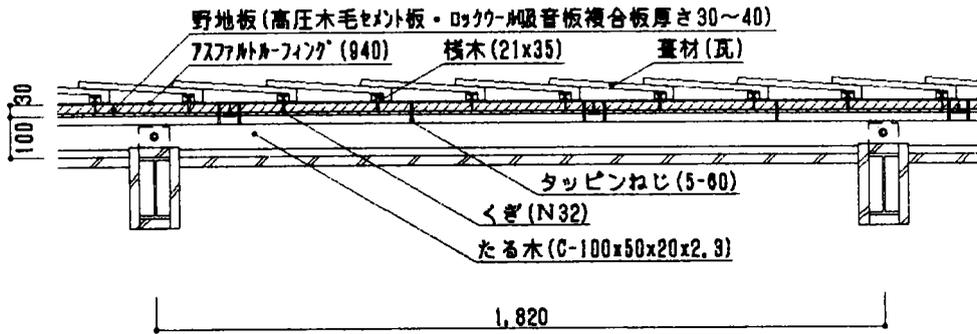
• 認定した構造内容又は建築材料の内容 (寸法単位: mm)

1. 部分、耐火性能の区分 屋根 30分耐火
2. 試験機関名 (財)日本建築総合試験所 受託番号 III A -96-18

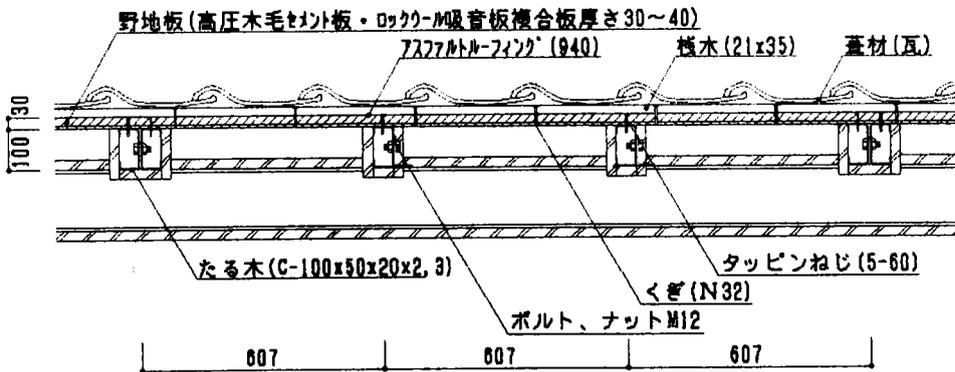
3. 構造説明図 (単位 mm)

見取図





A-A' 断面図



B-B' 断面図

4. 材料等説明

1) 主構成材料

① 高圧木毛セメント板・ロックウール吸音板複合野地板

①-1 組成

(イ) 高圧木毛セメント板

木毛セメント板(準不燃(個)第2894号)

(ロ) ロックウール吸音板(不燃第1021号)

(ハ) 接着剤

酢酸ビニル系 250g/m²(固形分)

①-2 形状及び寸法(単位: mm)

厚さ 30、35、40(+1、-3)

幅 910(+1、-3)

長さ 1820(+1、-3)

①-3 性能

かさ比重 高圧木毛セメント板0.9以上

ロックウール吸音板0.6

曲げ破壊荷重 厚さ30mm…180kgf以上(JIS A 1408)

厚さ35mm…250kgf以上(JIS A 1408)

厚さ40mm…300kgf以上(JIS A 1408)

含水率 15%以下(工場出荷時)

② たる木 軽量形鋼 □-100×50×20×2.3mm以上

③ 防水材料 アスファルトルーフィング940g/m²以上

④ 栈木 断面21mm×35mmの木材又はこれと同等以上の強度を有する栈木

⑤ 屋根葺材料

材 料 名	規 格		厚さ(mm以上)
塩化ビニル樹脂金属積層板	不燃(屋根用)第1051号	JIS K 6744	0.4
亜鉛めつき鋼板		JIS G 3302	0.4
着色亜鉛めつき鋼板	不燃第1041号	JIS G 3312	0.4
伸銅品	不燃第1121号	JIS H 3100	0.4
ステンレス鋼板		JIS G 4304	0.4
塗装ステンレス鋼板	不燃第1006号	JIS G 4304	0.4
制振ステンレス鋼板	不燃第1026号	JIS G 3320	0.52
チタン展伸材	不燃第1019号	JIS H 4600	0.4
無機質断熱材貼り金属板	不燃第1131号		0.4
制振鋼板	不燃第1025号		0.56
カラーアルミ	不燃第1141号	JIS H 4001	0.5

繊維強化セメント板	不燃第1001号	JIS A 5423	3.0
化粧石綿スレート	不燃第1002号		3.0
化粧石綿セメント板	不燃(個)第1003号等	JIS A 5423	4.5
厚形スレート		JIS A 5402	11.0
粘土がわら		JIS A 5208	12.0
不燃シングル			4.0

屋根葺材料の重量 (3.3m²当たり) 厚形スレート 150kg以下

粘土がわら 150kg以下

2) 副構成材料

- ① たる木取付金具 L-75×75×6mm
- ② たる木取付ボルト M-12以上
- ③ くぎ N32以上 (JIS A 5508)
- ④ タッピンねじ 5φ×60mm以上 (JIS B 1115)
- ⑤ T型ジョイナー T-30×12×0.3mm以上

5. 標準仕様 (施工仕様)

1) 工場加工

高圧木毛セメント板 (20~30mm) にロックウール吸音板 (9mm) を接着剤にて貼り合わせる。

2) 現場施工

① 下地

(イ) たる木取付金物 (L-75×75×6mm) を、たる木間隔が910mm以下になる様に電気溶接で取り付ける。

(ロ) たる木 (□-100×50×20×2.3mm) をたる木取付ボルト (M-12mm) を用い、たる木取付金物に取り付ける。

② 野地板の取り付け

(イ) ロックウール吸音板裏張り高圧木毛セメント板 (40mm) を所定の位置に合わせる。

(ロ) 縦方向の目地にはT型ジョイナーを使用し、横方向の目地は突付とする。

(ハ) タッピンねじ (5φ×60mm) にて端部から100mm以内の内側を、300mm以内の間隔でたる木に留め付ける。

③ 屋根葺

(イ) アスファルトルーフィング (940g/m²) を重ね代100mm以上取つて敷込む。

(ロ) 栈木 (21×35mm) をくぎ (N32) にて固定する。

(ハ) 屋根葺は金属板、石綿スレート、瓦、不燃シングル等の不燃材料とする。

6. 留意事項

1) 製品の運搬に際しては、破損、水漏れ等ないように十分注意すること。

2) 衝撃を与えないよう取り扱いのこと。

7. 付帯条件 なし